

## 講 義 要 項

授業科目		栄養・代謝学		担当者	岡元 理恵		
区分	単位数	時間数	授業形態		履修年次・前/後		
	2 単位	45 時間	講義・演習・DVD・その他		1 年次・前期		
授業目標	1. 看護の実践活動で大切な役割を担っている「人間栄養学」(目の前の人間を見て、健康・栄養状態を考えること)の修得の為、栄養代謝の基礎的知識を身につける。						
授業内容	1. 栄養と栄養素 2. 糖質の種類とはたらき 3. 脂質の種類とはたらき 4. タンパク質の種類とはたらき 5. ビタミンの種類とはたらき I 6. ビタミンの種類とはたらき II 7. ミネラル・食満繊維の種類とはたらき I 8. ミネラル・食満繊維の種類とはたらき II 9. 食物の消化 10. 栄養素の吸收 11. 栄養素の代謝 12. エネルギーの代謝 I 13. エネルギーの代謝 II 14. テスト前復習、夏季休暇前試験・解答 15. 単位修得試験・糖尿病について 16. 糖尿病の食品交換表の使い方 I 17. 糖尿病の食品交換表の使い方 II 18. 自分のエネルギー摂取量の計算・単位配分 19. 自分のエネルギー摂取量の計算・単位配分から献立作成 I 20. 自分のエネルギー摂取量の計算・単位配分から献立作成 II 21. 塩分計算・常食から特別食への展開 22. 特殊食品の紹介・体験等 23. 単位修得試験						
参考文献等	1. 系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能(3), 栄養学, 医学書院. 2. 系統看護学講座 別巻 栄養食事療法 3. 糖尿病食事療法のための食品交換表, 日本糖尿病学会編 4. オールガイド食品成分表, 実教出版.						
評価	1. 単位修得試験 2. 出席状況 3. 提出物						
備考	実務経験：管理栄養士として豊富な実務経験を活かした授業を行う。						